

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	河川課長 田中 悟	電話番号	0852-22-5195
----------	-----------	------	--------------

事務事業の名称	海岸維持修繕事業		
目的	(1) 対象	海岸周辺住民	
	(2) 意図	適正に管理することにより周辺住民が安心して暮らせるようにする	
事業概要	海岸管理施設の機能を良好な状態に保つため、国土交通省水管理・国土保全局所管海岸において、海岸修繕事業を実施する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 修繕箇所数	目標値		10.0	10.0	10.0	10.0	箇所
		取組目標値						
	式・定義 年毎の修繕箇所数	実績値	4.0					
		達成率	-	-	-	-	%	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	%	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	16,878	63,545
うち一般財源 (千円)	16,878	63,545

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	(未選択)
---------------------	-------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

巡視・点検及び地元からの通報等により修繕の必要ない箇所を把握すると共に重要度を検討し、優先順位付けを行い計画的に実施している。

6. 成果があったこと (改善されたこと)

外圍海岸の養浜にあたっては、「圃の長浜土砂管理計画」を策定した。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

- ①困っている「状況」
修繕要望箇所が多く、全てに対応することは困難である。
- ②困っている状況が発生している「原因」
修繕要望箇所に必要な予算を確保できない。
- ③原因を解消するための「課題」
巡視・点検を強化し、修繕箇所の優先順位付けをする必要がある。
養浜等においては、サンドリサイクルや工事間流用によりコスト削減を図る。

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

「圃の長浜土砂管理計画」に基づくサンドリサイクルの実施に向け、関係機関との覚書等の締結を行う。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価 (任意記載)